

あおぞら

発行：愛知県被災者支援センター

住所：名古屋市中区三の丸 3-2-1

愛知県東大手庁舎 1 階

TEL：052-954-6722

FAX：052-954-6993

開館：月～金 10～17 時



タイトル「たのしいお祭り」



(小学校 3 年生 岡崎莉子さん)

◆表紙に掲載する子どもの描いた絵を募集しています。詳しくは裏表紙をご覧ください。

～ 2015 年度 愛知県被災者支援センタースタッフ紹介 ～

今年の愛知県被災者支援センターは、下記のメンバーで運営します。
よろしくお願いします。



栗田 暢之



織田 元樹



南里 幸



山田 高広



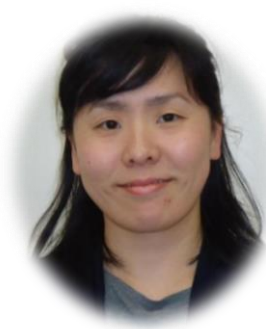
向井 忍



瀧川 裕康



石黒 学



渡邊 いくみ



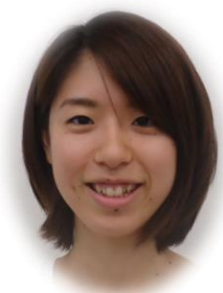
榊原 春香



柿田 佳邦



森本 佳奈



石原 なる美



三島 知斗世

リレートーク

● 自主避難という選択

4年前の5月、夫はいわきに残り、私と子どもたちとで実家のある愛知へ自主避難して来ました。

原発の事故が起き、子どもたちへの放射能の影響を懸念したからです。幸い津島市の夫の実家に受け入れてもらえ、住む場所はすぐに確保できましたが、子どもたちの健康や一人で暮らす夫のこと、これから先への不安な気持ちと心配は尽きませんでした。何より、いわき市は原発事故の避難対象区域に入っていないため、本当にこれで良かったのか答えを探す毎日でした。

そんな時、津島市の福祉課の呼びかけでいわき市から津島市へ避難して来た家族の交流会が開かれ、自主避難して来た方達と初めてお会い

しお話しする機会がありました。どのご家族も子どもたちの

ことを第一に

考え、大変な

思いでこちら

に來られた事

をお聞きし

て、うちだけ

では無くここ

で頑張っている方達がいると思うととても心強く勇気づけられました。

また、この時、愛知県にはいわき市から自主避難して来た方がたくさんいらっしゃることも知り、会ってお話ししてみたいという気持ちが強くなりました。



● いわき市交流会

津島市交流会をきっかけに、愛知県被災者支援センターさんのご協力で、有志の皆さんと共にいわき市交流会を開くことができました。交流会にはいわき市から復興支援室の方にも来ていただき、いわき市の現状のお話や事前の質問にお答えをいただきました。また、震災直後、行政の対応も混乱していて手続きがスムーズにできず苦労したことや放射能への不安な気持ち、いずれは帰りたいという参加者の思いなどを聞いていただくこともできました。参加者同士はそれぞれ愛知へ来た経緯や今の暮らしの様子などをお話しし、いわきから来た人が他にもいることが分かって元気がわいた、いわきの言葉でたくさん話ができて気分が晴れた、などうれしい声も聞かれました。

子どもの進学や自身の病気の治療、いわきにいる親戚や友人への気遣い、食べ物の放射能の問題、除染の状況など、各家庭の悩みはさまざま



まででしたが自主避難の決断に心痛め理不尽な中、いわきのことを思っ毎日を過ごしている事は皆同じでした。いつ戻れるかまだ分からない状態ながら、これからも愛知で頑張っていこうと決意も新たになりました。短い時間でしたが、直接会ってお話しすることで自分の気持ちが少し整理がつけました。また機会があれば、いわきの情報の発信や交流会のお手伝いをしたいと思います。

(津島市 伊藤和美さん)



● 香り広がる児童館

3月27日（金）の入浴剤作りは、留守家庭児童クラブとしても児童館としても初めての試みでした。ドキドキ、ワクワクする気持ちで入浴剤作りをする部屋に入ると、扉一枚を隔てた先は香りの空間でした。部屋に入った瞬間、児童館では嗅いだことのない良い香りにみんな興味津々の様子でした。



まずは、さまざまなアロマオイルの香りを試してみることになりました。オイルのついた試香紙を鼻に近づけ、その芳醇な香りに素直に「くさい！」と言う子も。香りの効果や、香りの特徴（どういう気分の時に選びやすいか）など興味深いお話を聞くことができました。



作業は、入浴剤の素に色つきのクレイを入れ、最初に香りを試したオイル（ラベンダーとオレンジ）を数滴垂らし、ひたすらシャカシャカ振るというもの。材料が配られるのを目を輝かせて待っている姿が印象的でした。単純作業ですが、子どもたちはとても楽しんでいました。

活動を終え、いつも通り遊ぶ子どもたち。動くたび、香りが広がり児童館は香りに包まれていきました。お迎えに来た保護者の方が、いつもと違う香りに表情が明るくなったように見えました。そして、作った入浴剤を嬉しそうにお母さんに渡す子どもの姿がとても微笑ましかったです。



匂いと記憶には密接な関係があり、香りを嗅ぐと昔の記憶を鮮明に思い出すという効果があります。嗅覚の記憶は、当時のドキドキやワクワクなどまで思い出すことが多いようです。ラベンダーやオレンジの香りを嗅いだときには、この日のことを思い出してくれると嬉しいです。

（天白児童館スタッフ 白川さん・橋本さん）

岩手県 宮城県 気軽にお茶飲み交流会

3月29日、東海市しあわせ村にて、3回目の「気楽にお茶飲み交流会」が実施されました。参加者は、岩手県、宮城県から避難された方々11名とスタッフ25名の計36名でした。スタッフは、県被災者支援センター、東海市社会福祉協議会、南医療生協理事、ボランティア団体、コープあいち理事・組合員、テーマグループ絆カフェのメンバーです。前回より岩手県、宮城県の担当職員の方々や司法書士の方も参加され、行政面での支援体制も充実してきました。



午前8時、10時から自己紹介も兼ねた全体交流会で、昼食後は、お花見、カラオケ、お茶っこ会、温灸を企画しましたが、午後8時も話が尽きないようで、再び話に花が咲き、少人数での輪がいくつもできた交流会となりました。

今回は温灸を行っている南医療生協、コープあいちの組合員である方が参加され、癒しの部分も入った交流会となりました。「楽しい時間が過ぎて、とても良かったです。温熱マッサージも気持ちよかったです。次回もあると嬉しいです。ちょっと遠くて大変ですが、岩手・宮城の人のみという居心地の良さもあって、楽しみにしています」と、好評でした。

「会を重ねるごとに居心地の良さが増していると感じました」、「いろいろな人たちと話ができて、少し気持ちが楽になったような気がします。知らない土地でいろいろな人たちの世話になり、もう少し長く生きてもいいかなと思うようになりました」、「手も足も不自由で文字を書くこともままならないです。いろいろお話ができて、心ゆくまで楽しんで、久しぶりにホッとした時間とおもてなしを頂き、お礼の申し上げ様もありません」、お話ができる交流会の意義は大きいようです。

「昨年に引き続き、楽しい交流会でした。ちらし寿司もとても美味でした。個人の差はありますが、心の復興はまだまだ遠いなーと感じました。でも元気になられた方を2〜3人見かけたので、よかったと思いました」、と感想にもあるように心の復興はまだまだです。皆さんが抱えている課題は大きく、だからこそ、この様な交流会の継続の必要性があるのだと思いました。2011年の3月11日の津波により、生活が一変した心の傷は、なかなか癒えるものではありません。少しでも、心の復興がされるまで、皆さんに寄り添い、交流会を継続したいと思います。

今回、新しくお手伝いをしてくださる方々も増え、コープあいち大高店の協力など、支援の輪が広がりました。多くの方々とつながることにより、支え合いのある関係性が地域社会の中に広がります。支え合いのある、お互い様の精神が息づく地域社会は、避難されている方々だけではなく、私たちも含めて、誰にとっても安心して暮らせる社会です。今後につなげる意味でも、支援の輪が広がっていくことは、良い方向だなと感じましたし、広げていくことが大事なことだと思いました。皆さんが笑顔で語らいながら、おいしそうに食事をされている姿がうれしいです。食事も皆さんの要望に答えて、この様な温かい雰囲気交流会にしていきたいと思います。

(気楽にお茶飲み交流会実行委員 絆カフェ 高橋清美さん)

「切り干し大根のお漬物」レシピ

切り干し大根を、ぬるま湯で軽く洗い、2〜3分浸す。醤油、酢、みりんを同量あわせ、よく絞った切り干し大根を合わせる。古生姜の千切りを加える。調味料は切り干しの量の半分かくらいで、時々上下を返す。

(祖父江裕子さん)

あいちの産直&体験施設

～お買いものガイド～

第1回

リニューアルスタート

新たに体験施設も追加

名古屋編

愛知県が把握しているこの地域の施設の中から、営業時間と交通の便を考慮して抽出しました。県農林政策課が制作したインターネットサイト「あいちの農林水産 産地直売所・ふれあい体験施設」でもご覧になれます。

今回は、名古屋市の施設をご紹介します。産地直売所だけではなく、ふれあい体験施設についても紹介していきます。おいしく・楽しく・安心安全な食材に出会える愛知県内の施設を発信していきます。6月からは夏野菜と呼ばれる物がどんどんおいしくなります。じめじめした梅雨の時期、体調を整えるためにも旬のおいしい野菜やくだものをたくさん食べませんか？買い物だけではなく収穫などを体験できる施設もあるので、ご家族やご友人と出かけるのもいいかもしれません。

pick up

名古屋市東谷山フルーツパーク

場所： 守山区大字上志段味字東谷 2110

営業時間： 月曜日以外（月曜日が祝日の場合は直後の平日が休園）
（年末年始休園） 9:00～16:30

TEL： 052-736-3344



名古屋市東谷山フルーツパークではくだもの収穫体験を行っています。（収穫量が見込める土日祝日に実施、金曜日の午後お問い合わせください。）平成27年度のくだもの収穫体験は、5月下旬頃の「ウメの収穫体験」から始まります。ウメは5月下旬～6月に収穫をします。自分たちで収穫したウメで、カリカリ梅や梅ジャムを作ってみるのも良さそうですね。

pick up

ナナちゃんストリートオーガニックタぐれ市

場所： 名鉄メンズ館・ヤマダ電機前（中村区名駅 1-2-4）

営業時間： 毎週火曜日 15:30～18:30

TEL： 052-265-8371

愛知・岐阜・三重の有機農家によるファーマーズマーケットです。名古屋駅前のナナちゃんの北側と南側で、野菜やくだもの、米などを、元気な若手の有機農家本人が販売します。農家の方と会話しながら、旬のおいしい野菜のお買い物を楽しんでください。



名古屋市の産直施設・体験施設

No.	施設名	場所	定休日	営業時間	TEL
1	JAなごや千種支店朝市	千種区末盛通4-31	7のつく日以外	9:00～	052-761-3131
2	名古屋市農業センター	天白区天白町平針黒石2872-3	月曜日	9:00～16:30	052-801-5221
3	JA天白植田駅前支店朝市	天白区植田1-1602	月曜日～金曜日	早朝～8:00頃まで	052-801-1231
4	とだがわ陽だまり館	港区春田野2-3204	月曜日	9:00～16:30	052-302-5545
5	名古屋市農業文化園	港区春田野二丁目3204	月曜日	9:00～16:30	052-302-5321
6	日比津わくわく市	中村区本陣通5丁目24-1	毎月第1・第3・第5土曜日以外	7:00～9:00	052-481-8281
7	JAみどり本店朝市	緑区潮見が丘2-325	土曜日以外	8:00～11:00	052-896-3271
8	大曽根朝市	北区大曽根本通商店街（オゾンアベニュー）	第2土曜日	9:00～11:00	052-913-4400

※産直施設の営業時間は異なることがありますので電話で確認されると安心です。



旬のお出かけ情報

～愛知県内の花めぐり～

6月になり、入梅とともに過ごしにくい日々が続くかもしれません。そんな時には気分転換に花を見に出かけませんか？この季節はあじさい、ハナショウブなどが見頃です。愛知県内にはいくつかの花祭りがあるので紹介していきしたいと思います。気になったところがあればご家族やご友人、知人と一緒に出かけてみてください。

pick up

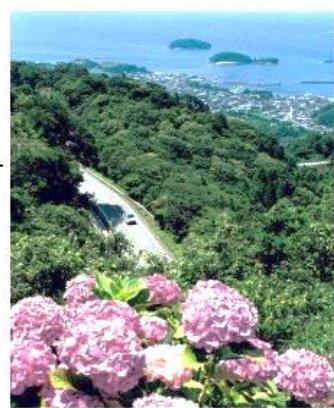
三ヶ根山あじさいまつり（西尾市）

場所： 三ヶ根山スカイライン山頂

期間： 6月1日（月）～6月30日（火）

問合せ：西尾市観光協会 TEL 0563-65-2169

三ヶ根山スカイラインを約70,000株のあじさいが彩ります。
三河湾の大パノラマを見下ろしながらあじさいの中のドライブをお楽しみいただけます。山頂周辺には、あじさいと三河湾の大パノラマと一緒に撮影できる絶好の撮影スポットもたくさんあります。ぜひ、カメラを持ってお出かけください！



愛知県内の花祭り一覧

開催日	イベント名	場所	期間	問合せ先
5月下旬	花しょうぶまつり	加茂しょうぶ園	6月中旬	豊橋市 産業部 観光振興課 0532-51-2430
6/1(月)	第24回稲沢あじさいまつり	セイカイジ 大塚性海寺歴史公園・性海寺	14日まで	稲沢市観光協会 0587-22-1414
	花しょうぶまつり	赤塚山公園	20日まで	赤塚山公園(豊川市) 0533-89-8891
	本光寺紫陽花まつり	本光寺	30日まで	幸田町観光協会 0564-62-1111
	形原温泉あじさい祭り	形原温泉あじさいの里	30日まで	形原観光協会(蒲郡市) 0533-57-0660
6(土)	花しょうぶ祭	萬葉公園高松分園	7日まで	一宮市観光協会 0586-28-9131
	花かつみ園一般公開	花かつみ園	21日	阿久比町産業観光課 0569-48-1111
13(土)	尾西あじさいまつり	御裳神社	14日まで	尾西あじさいまつり実行委員会 (一宮市)0586-62-9111
6月上旬	あじさい祭り	音楽寺	下旬予定	江南市観光協会 0587-54-1111

※日程等変更があるかもしれませんので電話で確認されると安心です。

- 詳しい情報はQRコードから一般社団法人 愛知県観光協会のホームページにて確認いただけます。



支援センターからのお知らせ

＜貴方も編集委員になりませんか＞

この「あおぞら」は愛知県被災者支援センターのスタッフと各地から避難し被災者として登録している方が編集委員として協力し、月に1回発行しています。

都合がつく時だけの参加で大丈夫です。一見難しそうですが編集経験は必要ありません、これまで応募された方は皆未経験者です。気軽な気持ちで参加していただければと思います。

皆様のご応募お待ちしております。分からないことなどあれば問い合わせください。

＜表紙の絵を募集しています＞

7月から8月にかけての絵を募集しています。

(例えば、お祭り、プールなど)

絵の上手さは問いません。絵を送る際は、以下の5点について明記のうえメールまたはFAXにて送ってください。

- ① 絵のタイトル
- ② 絵の説明(30字程度)
- ③ お名前(実名・匿名・ペンネーム)
- ④ 学年または年齢
- ⑤ 保護者の方の連絡先(氏名・メールアドレスまたは電話番号)

＜編集後記＞

- ✧ 初夏の清洲城は、すばらしいたたずまいで、庭園も落ちついていてオススメです。(A.O)
- ✧ 手作り石鹸の体験教室に行ってきました。自分の好きな色、香りにする事ができます。1ヶ月後に使用するのが楽しみです。(M.M)
- ✧ 赤十字救急法基礎講習・救急員養成講習を受講しに行ってきました。(J.I)
- ✧ 4/26 チェルノブイリ原発事故29周年の式典(ウクライナ)に参加してきました。(K.T)
- ✧ GW中、いわきに行ってきました。氏神様の大祭を無事に終え「ホッ」(E.K)
- ✧ 子ども防災デイキャンプに親子で参加しました。土のう作り等、体験形式でとても良かったです。(Y.Y)
- ✧ 新学期が始まり行事が目白押しで気がつけば今年も半分が過ぎようとしています。日々を大切にしたいですね(Y.S)
- ✧ 5月末に宮城県と福島県に視察に行ってきました。(H.T)

＜6月の交流会等イベントカレンダー＞

6月	イベント名	開催地域
6月5日(金)	第4回福島原発事故賠償裁判	名古屋市中区
6月6日(土)	第21回パッチワーククラブ	名古屋市東区
6月6日(土)	あいち平和映画祭2015	名古屋市東区
6月11日(木)	ママに贈るHappy講座	岡崎市
6月12日(金)	あおぞら編集会議	名古屋市中区
6月13日(土)	今あなたの感じているままの想いを語る場	名古屋市中区
6月20日(土)	第22回パッチワーククラブ	名古屋市東区
6月20日(土)	第32回囲碁クラブ	名古屋市東区
6月24日(水)	里山を歩きましょう	名古屋市千種区
6月27日(土)	お茶っこサロン	名古屋市北区

あおぞらに関する

＜宛先＞はこちら

(表紙の絵、ご意見・ご感想など)

〒460-0001

名古屋市中区三の丸3-2-1

愛知県東大手庁舎1階

愛知県被災者支援センター

TEL : 052-954-6722

FAX : 052-954-6993

E-mail : aozora@aichi-shien.net



◆皆様のご意見をお寄せください

◆詳しくは定期便に同封のチラシをご覧ください。

◆皆様のご参加をお待ちしております。